

さいたま市インフルエンザ週報(速報)

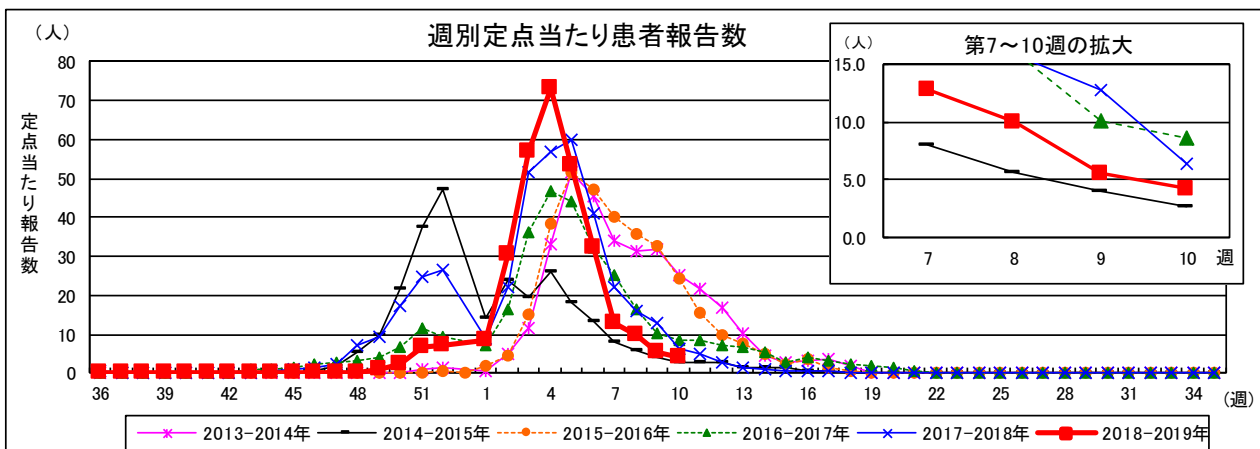
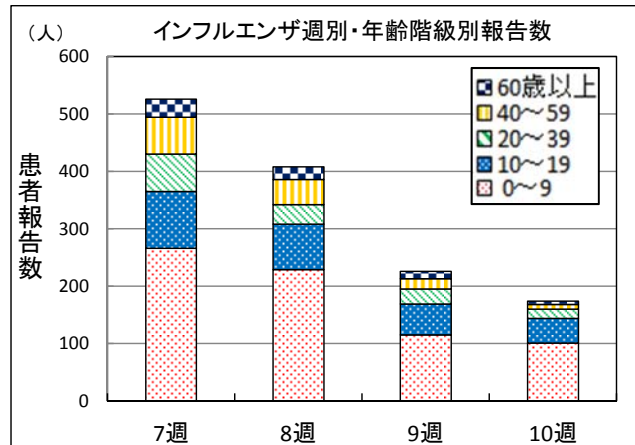
2018-2019 年シーズン 第 10 週(3 月 4 日～3 月 10 日)

1 市内のインフルエンザ患者報告状況

定点医療機関(小児科 27ヶ所、内科 14ヶ所)からの患者報告数は 174 人、定点当たり報告数は先週の 5.51 人から 4.24 人と減少しました。流行の目安となる「定点当たり 1 人」を超えており、流行が継続しているとみられ引き続き注意が必要です。

埼玉県内の定点当たり報告数は 3.95 人です。

予防及び感染拡大防止のため、手洗い、咳エチケットを励行しましょう。



2 インフルエンザ様疾患による学級閉鎖等

第 10 週は、学級閉鎖 5 学級(2 校)の報告がありました。

区別の報告状況(2019年第10週)

	西区	北区	大宮区	見沼区	中央区	桜区	浦和区	南区	緑区	岩槻区
学級閉鎖(学校数)	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0
学年閉鎖(学校数)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 市内病原体定点等からのインフルエンザ検体ウイルス検出状況

インフルエンザ検体のウイルス検出状況(2019年第10週)

検体採取週	検体数 (患者数)	陽性数 (患者数)	インフルエンザウイルス			
			AH1 pdm09	A香港	B山形 系統	Bビクトリア 系統
18年第36週 ～19年第6週	48	47	18	27	0	2
2019年第7週	6	6	1	5	0	0
第8週	4	3	0	3	0	0
第9週	4	4	0	4	0	0
第10週	1	1	0	1	0	0
合計	63	61	19	40	0	2

※病原体定点の先生方には、引き続き検体採取のご協力をお願いします。

市内で直近の 4 週間(第 7 週～第 10 週)に採取された 15 検体から、A 香港型が 13 件、AH1pdm09 が 1 件検出(PCR)されました。

国立感染症研究所ウイルス分離・検出速報(3 月 12 日作成版)によれば、第 6 週～第 9 週に全国で検出されたインフルエンザウイルスは、A 香港型が 213 件(69.8%)、AH1pdm09 が 85 件(27.9%)、B 型が 7 件(2.3%)でした。

★「さいたま市インフルエンザ週報」は、原則として患者報告が定点当たり 1 人を超えた際に作成しています。

★平成 31 年 3 月 12 日 13 時現在の速報です。後日データの修正をすることがあります。